りょうかわ

学校だより　平成３１年４月１０日号　新潟市立両川小学校

チャンス，チャレンジ，チェンジ

校長　　中村　雅芳

平成３１年度が始まりました。今年度は，５月１日に新天皇即位と改元が予定されており，途中から「令和元年度」と変化する特別な年です。そんな新しい時代の幕開けのタイミングで，当地に新校長として赴任できたこと，皆様とご縁が結べましたことを大変光栄に思います。どうか，宜しくお願いいたします。

保護者の皆様，改めましてお子様のご入学，ご進級，誠におめでとうございました。新入生を迎え，今年度は１１６名でスタートを切りました。始業式，入学式での子どもたちの様子は大変立派で，きらきらと輝く一人一人の目が，印象に残りました。どうか共に手を携えながら，大切な子どもたちを育んでまいりましょう。

地域の皆様，これまで通り大らかに，温かく，ご支援いただきますようお願いいたします。ふるさとを誇れる両川っ子を共に育んでまいりましょう。また，入学式にご来賓としてご出席くださった地域の方々からは，物心両面で激励を賜りました。紙面ではございますが，この場で，深く感謝申し上げます。

さて，私は始業式で，２年生から６年生の子どもたちに，次のようなお話をしました。

教室はまちがうところだ／みんなどしどし手を上げて／まちがった意見を　言おうじゃないか／まちがった答えを　言おうじゃないか／まちがうことをおそれちゃいけない／まちがったものをワラっちゃいけない／まちがった意見を　まちがった答えを／ああじゃあないか　こうじゃあないかと／みんなで出しあい言い合うなかで／ほんとのものを見つけていくのだ／そうしてみんなで伸びていくのだ

これは「教室はまちがうところだ（蒔田晋治 作）」という詩の一部です。校長先生の気持ちとピッタリ重なるので，読み上げました。みなさん，どんどん間違えましょう。そしてお友達と，たくさん話し合いましょう。ただし，間違った人を笑ったり，バカにしたり，怒ったりしては絶対にダメですよ。それは，校長先生が許しません。

話は変わりますが，玄関に，みなさんの先輩たちが作って残していってくれた３つのカギが飾ってありますね。毎日見ているはずですが，みなさん，すぐに言えますか？（何人もの人が手を挙げて正解を答えてくれました！すごい！）

一つ目は「友情のカギ」，二つ目は「努力のカギ」，三つ目は「優しさのカギ」です。「友情」「努力」「優しさ」どれも大切なカギですね。でも，校長先生は中でも「努力のカギ」を，みんなから手に入れてほしいと願っています。そのためには，まちがうことをおそれてはいけません。新しいことに挑戦する勇気と，行動をみなさんには求めます。どんなことでもいいんです。得意なことをさらに伸ばしてもいい。苦手なことに取り組んでもいい。新しいことに挑戦して，努力して，できるようになったことがあれば，何でもいいので，お昼休みに，校長室まで披露しにきてください。「九九が言えるようになりました。」「二重跳びができるようになりました。」「リコーダーで，この曲が吹けるようになりました。」「校長先生，見てください！」「校長先生，聞いてください！」

【入学式の写真】

みなさん，自分を変えることができる，成長させられる絶好の機会です。一人一人が挑戦し，努力する姿を期待します。

子どもたち一人一人，誰もが，輝きの芽をもっています。今までの自分と違った自分に，誰もが変われる可能性に満ちあふれています。その芽を見出し，支え，大きく育んでいくのが私たちの役目です。

チーム両川として，教職員一同，心を込めて，丁寧な教育活動に取り組んでまいります。どうか，ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

転出職員あいさつ

教諭　小山　恭子（退職）

温かく熱心な保護者の方と地域の方，かわいらしい子どもたちとのふれあい，両川の宝をたくさん見付けられました。ありがとうございました。

校長　武井　真一郎（新潟市立立仏小学校へ）

保護者・地域の皆様には，本当にたくさんのご協力を賜りました。ありがとうございました。「育てれば，育つ」を実感した２年間でした。

転入職員あいさつ

校長　中村　雅芳（新潟大学教育学部附属中学校より）

子どもたち一人一人の中に眠っている輝きの芽を全職員で見出し，支え，大きく育んでいきます。保護者，地域の皆様，宜しくお願いいたします。

教諭　齋藤　博美（新潟市立木崎小学校より）

自然豊かな地域で，どんな活動ができるのか，楽しみにしています。子どもたちのために，力を尽くしていきたいと思います。よろしくお願いします。